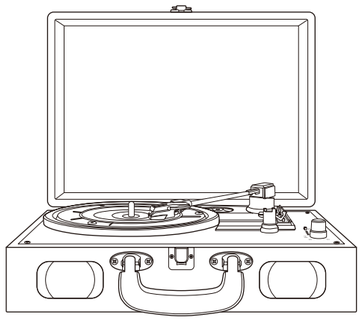
取扱説明書

RECORD PLAYER

トランク型レコードプレーヤー

Bluetooth® Ver.5.4

この度は本製品をご購入いただきありがとうございます。
ご使用前に、本取扱説明書を最後までお読みいただき、正しくご使用ください。
読み終わった後は、大切に保管してください。



内容物

①トランク型レコードプレーヤー本体×1台　②ステレオ入力用RCAケーブル×1本　③交換針×1個
④取扱説明書兼保証書×１部

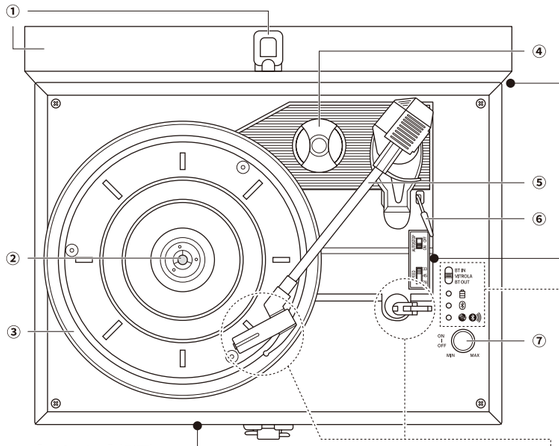
⚠ 充電機器・ケーブル類は別売りです。別途ご用意ください。⚠

●対応USBケーブル ： USB Type-A to USB Type-Cのケーブル
●対応ACアダプタ　 ： Type-Aコネクタを有する出力5V2.4A以下のACアダプタ

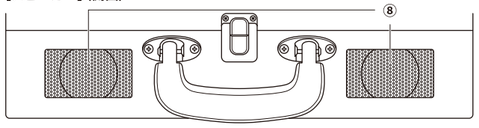
※PD（Power Delivery）対応の充電機器は使用しないでください。
※2.4Aを超えるものや、5V以上の電圧が併用している急速アダプタなどは使用しないでください。

各部名称・機能一覧

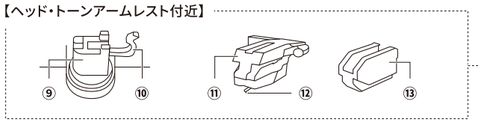
●本製品には小部品が含まれています。保管の際は紛失しないようご注意ください。



【スピーカー】（側面）



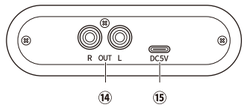
【ヘッド・トーンアームレスト付近】



【トランク型レコードプレーヤー本体】

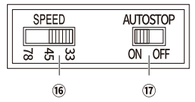
①	トランクカバー&カバーロック	⑦	ボリュームノブ ・時計回り…電源ON・音量を上げる　・反時計回り…電源OFF・音量を下げる
②	スピンドル	⑧	スピーカー
③	ターンテーブル	⑨	トーンアームレスト
④	シングル盤アダプター	⑩	トーンアームロック
⑤	トーンアーム	⑪	ヘッド
⑥	トーンアームレバー	⑫	針
		⑬	ヘッドカバー

【ステレオ入力ポート/充電ポート】（側面）



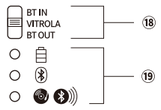
⑭	ステレオ入力ポート（L白/R赤） ・ステレオ入力用RCAケーブルを接続して使用します。
⑮	充電ポート（Type-C）

【回転数切換えスイッチ・オートストップスイッチ】



⑯	回転数切換えスイッチ（33・45・78回転/分間）
⑰	オートストップスイッチ（ON/OFF） ・スイッチをONにし、トーンアームをレコードへ移動させると自動でターンテーブルが回転します。レコードが終了すると自動で再生が停止します。

【モード切換えスイッチ・LEDサイン】



⑱	モード切換えスイッチ ・BT IN　：Bluetooth受信モード ・VITROLA：ターンテーブルモード ・BT OUT　：Bluetooth送信モード
⑲	LEDサイン

【付属品】

●ステレオ入力用RCAケーブル※
赤白の同じ色同士を正しく接続してください。

●交換針

※ステレオ入力用RCAケーブルを使用する場合は、本製品のボリュームノブでの音量調節はおこなえません。外部接続機器側でおこなってください。
※レコードの特性上どうしてもプレーヤーを無音にすることができません。レコードの溝を針がなぞるため多少音がプレーヤーから発生します。

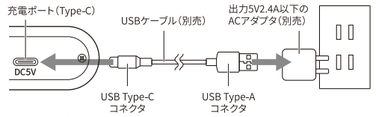
充電方法

●はじめて使用する場合は、あらかじめ充電をおこなってください。
●充電前に充電ポート、USBケーブル（別売）のコネクタに異物・液体などが付着していないかご確認ください。

1. USBケーブル（別売）を接続して、充電する

USBケーブル（別売）を本製品の充電ポートとACアダプタ（別売）に接続すると電池マーク横のLEDサインが点灯し、充電がはじまります。電池残量0%の状態から約3～5時間で満充電になります。

LEDサイン	動作状態
点灯	充電中
消灯	充電完了



2. 充電完了後、USBケーブルを取りはずす

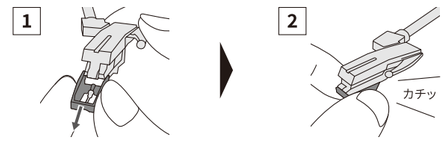
充電が完了しLEDサインが消灯に変わる、または所定の充電時間になったら本製品からUSBケーブルを取りはずしてください。

※コネクタの方向に注意し、しっかり接続してください。
※所定の充電時間を超えて充電した場合、電池が発熱・発火するおそれがあります。また過度な充電はバッテリー劣化や故障するおそれがあります。
※充電しながらの使用はできません。　※パソコンのUSBポートを使用した充電はしないでください。

針の交換方法

1. ヘッドカバーをはずした状態でヘッドを持ち、もう片方の手でゆっくりと赤色のヘッド先端を下側に押し下げるように取りはずす

2. 新しい交換針をヘッドにカチッと音がするまで押し上げ、取りつける



※強い力で無理に取りはずそうとしないでください。破損の原因となります。
※交換作業は、お客様の自己責任にておこなってください。
※針が摩耗や損傷した場合、付属の交換針または市販のものと交換可能です。市販の交換部品および当該箇所に関わる部分の故障に関しては、保証の対象外となります。

ご使用方法

ボリュームノブを時計回りに回すと、電源がON/音量が上がります。
反時計回りに回すと、電源がOFF/音量が下がります。
電源をON/OFFする場合はボリュームノブが「カチッ」と鳴るまで回してください。

モード機能について

●モード切換えスイッチを切り換えると、下記の手順でモード・LEDサイン切り換わります。

【ターンテーブルモード】	【Bluetooth受信モード】	【Bluetooth送信モード】
BT IN VITROLA BT OUT …赤色に点灯	BT IN VITROLA BT OUT ……青色に点滅	BT IN VITROLA BT OUT …赤色に点滅
「ターンテーブルモード」	「Bluetoothモード」	「アラート音」
動作・状態	動作・状態	動作・状態
レコードの音楽を再生します	レコードプレーヤーから接続機器の音楽を再生します	Bluetooth接続のスピーカーなどでレコードの音楽を再生します

ターンテーブルモード：本製品でレコードを聞く

1. モード切換えスイッチを「VITROLA」にする

●モード切換えスイッチを「VITROLA」にします。「ターンテーブルモード」とアナウンスがあり、レコード&Bluetoothマーク横のLEDサインが赤色に点灯します。

※レコード取りつけ前に必ずオートストップスイッチをONにしてください。

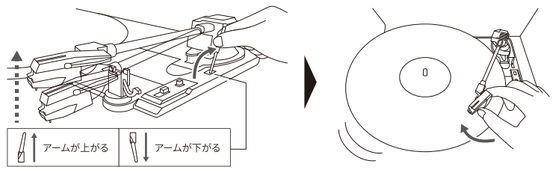
2. レコードを取りつけ、回転数を設定する

●レコード盤の穴がスピンドルに合うようターンテーブルにレコードをセットします。
●再生前にレコードに表示されている回転数に従い、回転数切換えスイッチを切り換えてください。

※レコードにあわせた適切な回転数でお使いください。回転数を誤って使用するとレコードと針に負担がかかります。　※ターンテーブルにセットするのは1枚だけにしてください。

3. トーンアームを操作し、レコードに移動させる

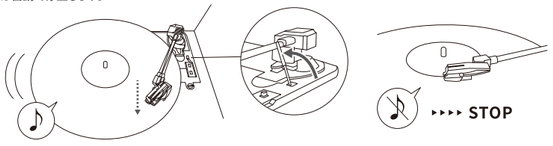
●ヘッドカバー・トーンアームロックをはずし、トーンアームレバーを奥へ倒すとトーンアームが上に持ち上がります。そのままヘッドのつまみをもち、ゆっくりとトーンアームをレコードに移動させると、ターンテーブルが自動で回転します。



※必ず水平な場所に設置してください。　※手で無理にトーンアームを動かさないでください。
※トーンアームロックがかかった状態で無理にトーンアームを持ち上げないでください。

4. 音量を最小にしてからトーンアームを下ろし、レコードを再生する

●音量を最小にしてからレコードのお好みの再生位置にトーンアームを設置後、トーンアームレバーを手前に倒すとトーンアームが自動で下がり、レコードが再生されます。レコードが最後まで再生されると、ターンテーブルは自動で停止します。



※音楽再生前にボリュームノブを調整し、音量を十分に小さくした状態で再生を始めてください。
再生後、少しずつ音量を上げてください。
※本製品はDJ用ではありません。再生中のレコードやターンテーブルには触れないでください。
※再生中は本体に衝撃などがかからないようご注意ください。
※再生中に回転数を切り換えないでください。本体の故障やレコードの破損につながります。
※不安定な場所で使用しないでください。トランクカバーが閉じてしまいレコードを破損するおそれがあります。

5. 使用後は本製品を保管する

●トーンアームレバーを操作し、ゆっくりとトーンアームをトーンアームレストに戻してください。ヘッドカバーをヘッドに装着し、トーンアームレストにトーンアームを下ろした状態でトーンアームロックをかけ、トランクカバーを下ろして保管してください。

※使用しないときは、レコードを本体から取りはずしてください。取りつけたまま保管すると、レコードが傷ついたり反りの原因となります。

シングルレコードを使用する

●付属のシングル盤アダプターをスピンドルにセットし、シングルレコードを置いてください。

※付属のシングル盤アダプター以外のレコード固定用アダプターは使用しないでください。レコードが傷ついたり破損の原因となります。
※オートストップスイッチをONにした状態でシングルレコードを再生すると、まれに再生中に音楽が停止する場合があります。その場合はオートストップスイッチをOFFにして音楽を再生してください。
※使用後紛失を防ぐため、シングル盤アダプターは必ず元に戻して保管してください。

Bluetooth受信モード：本製品をスピーカーとして使用する

●はじめて使用する際は、必ずペアリングをおこなってください。
●Bluetooth機器によりペアリング方法がことなります。接続機器側の取扱説明書を併せてご確認ください。
●接続したい機器を1m以内に置いてペアリングをおこなってください。

※本製品は複数のデバイスを同時にペアリングできません。ペアリング済みのデバイス以外と接続する場合は、すでにペアリングしているデバイスとの接続を一度解除して使用してください。

1. ペアリングをおこなう

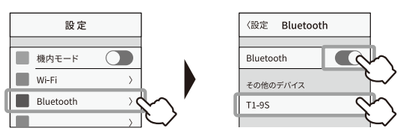
●モード切換えスイッチを「BT IN」にします。「Bluetoothモード」とアナウンスがあり、Bluetoothマーク横のLEDサインが青色に点滅して自動でペアリングモードに移行します。

2. 接続したい機器に登録する

●接続したい機器のBluetooth機能をONにし、デバイス名「T1-9S」を選択します。
※機器側でデバイス名が検索されるまで時間がかかることがあります。
※機器側でPINコードの入力を求められた場合、「0000」を入力してください。

デバイス名	T1-9S

【iPhoneの場合（例）】
［設定］→［Bluetooth］



3. ペアリング完了

●「connected Bluetooth's devices」のアナウンス後、LEDサインが青く点灯するとペアリングが完了します。
●2回目以降の使用では、本体の電源をONにすると最後に接続されたデバイスと約5～10秒で自動ペアリングされます。
●接続が切断されている場合は、再度ペアリングをおこなってください。

4. 音楽再生前に音量を最小にする

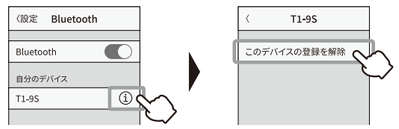
●接続機器側の音量を最小にし、少しずつ音量をあげてご使用ください。

※再生環境や機種によってはペアリング後、自動で音量が変化することがあります。
※ペアリング接続範囲は約10mですが、本製品とペアリング機器との間に障害物がある場合などは接続可能範囲が変動します。
※自動接続されない場合は、機器のBluetooth設定がONになっているかご確認ください。
※機種・アプリケーションによってはBluetoothをONにしても自動でペアリングされないことがあります。接続操作については接続機器側の取扱説明書をご確認ください。

ペアリングを解除する

●接続機器側の設定より「T1-9S」を選び、「このデバイスの登録を解除」を選択してください。
「Bluetooth disconnected」のアナウンス後、解除が完了し次回以降本製品の電源をONにしても自動でペアリングされなくなります。

【iPhoneの場合（例）】



※再度同じ接続機器とペアリングしたい場合は、新たに「1.ペアリングをおこなう」の手順をおこなってください。

Bluetooth送信モード：外部機器でレコードを聞く

※レコードプレーヤーを使用中にモードの切り換えをおこなうと針を傷めたり故障につながるおそれがあるため、必ずレコードから針をはずし、トーンアームをトーンアームレストに収納してから、モード切り換えをおこなってください。

1. 接続したい外部Bluetooth機器のBluetooth機能をONにする

2. 本製品のBluetooth機能をONにしてペアリングをおこなう

●本製品のモード切換えスイッチを「BT OUT」にします。アラート音がなり、レコード&Bluetoothマーク横のLEDサインが赤色に点滅して自動でペアリングモードに移行します。
●アナウンス音がなり、LEDサインが赤色に点灯するとペアリングが完了します。

3.接続した外部機器の音量を最小にしてから、本製品にレコードを取りつけ再生する

●外部Bluetooth機器の音量を最小にしてから「ターンテーブルモードでレコードを聞く」の手順で本製品にレコードを取りつけ、再生します。

※Bluetooth送信モードでは、本製品のボリュームノブでの音量調節はおこなえません。外部接続機器側でおこなってください。
※レコードの特性上どうしてもプレーヤーを無音にすることができません。レコードの溝を針がなぞるため多少音がプレーヤーから発生します。

安全上のご注意

⚠ **警告** 死亡または重傷を負うおそれがある内容	
⚠ **注意** 軽傷や物的損害を負うおそれがある内容	
❗ 行為を指示する内容	⃠ 行為を禁止する内容

⚠ 警告

分解・改造・修理しない
感電・故障のおそれがあります。

火に投入したり、加熱しない
火災・けがを負うおそれがあります。

水につけたり、濡れた手で触らない
発火・感電のおそれがあります。

次のような異変が見られた場合、ただちに使用をやめる
・異臭・異音・変形・煙が出る　・正常に動作しない
・本体やケーブル・アダプタ・充電機器に破損・変形・断線が見られる
発火・感電のおそれがあります。

次のような場所で使用・保管・放置しない
・水気のある場所　・湿気やホコリが多い場所　・火気の近くや可燃性のものの付近
・炎天下の車内など高温になる場所や熱がこもる環境　・氷点下の気温が続く環境
・衝撃や振動が加わる場所　・強い磁力や静電気の発生する場所
・一般の電話機やテレビ・ラジオなど強い電波の近く　・雷が鳴っているとき　など
発火・感電のおそれがあります。

じゅうたんなど熱のこもりやすい環境、繊維などがコネクタ内部に入る可能性がある環境で充電・保管しない
発火・発熱のおそれがあります。

乳幼児の手の届く場所で使用・保管しない
小部品が含まれています。窒息・誤飲など思わぬ事故につながるおそれがあります。

ケーブルは確実に挿しこむ
不完全な挿しこみは火災・感電・故障するおそれがあります。

PD（Power Delivery）対応の充電機器を使用しない
火災・感電・機器の故障につながるおそれがあります。

充電完了、または所定の充電時間になったらUSBケーブルをはずす
所定の充電時間を超えて充電した場合、電池が発熱・発火するおそれがあります。
過度な充電はバッテリー劣化や故障するおそれがあります。

⚠ 注意

病院内、医療機器の近くで使用しない
本製品電波がペースメーカーや医療用機器に悪影響を及ぼすおそれがあります。
ペースメーカーを使用している場合、本製品の使用にあたり医師とご相談ください。

無線機器の取り扱いについて指示されている区域などでは指示に従う
無線機器を妨害し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

耳を刺激するような大音量で長時間使用しない
聴力が大きく損なわれるおそれがあります。

使用開始時に音量を最小にする
突然大きな音がすると聴力が損なわれるおそれがあります。
少しずつ音量をあげてご使用ください。

投げたり、衝撃を与えたり、重いものを載せたり、無理に接続しない
故障・破損のおそれがあります。

ケーブルをはずすときはプラグ部分を手で持ち、まっすぐ引き抜く
ケーブル部分を持って引き抜くと断線・故障のおそれがあります。

足に引っ掛かりやすい場所にケーブル類を配置しない
思わぬけがや事故、故障のおそれがあります。

海外で使用しない
本製品は日本国内専用です。国によっては電波使用制限法があり、本製品を海外で使用した場合、罰せられるおそれがあります。

振動の強い場所や不安定な場所で使用しない
本製品の落下により故障やけがのおそれがあります。

トーンアームは無理に上げ下げしない
必ずトーンアームレバーで上げ下げをおこなってください。破損や故障のおそれがあります。

お手入れについてのご注意

●お手入れはUSBケーブルをはずした状態、電源がOFFの状態で乾いた布や綿棒でおこなってください。
●ベンジン・シンナー・アルコールなど揮発性有機溶剤の含まれるものを使用しないでください。
●液体（水・汗など）や異物（ホコリなど）が付着した場合は、必ず拭きとってください。

使用上のご注意

●本製品の使用中に体調が悪くなったり、耳や肌に異常を感じた場合は、ただちに使用を中止してください。
●接続機器側のOSバージョンアップデートなどで正常に動作しない場合がありますが、接続機器側のOSに依存するため、本製品側で対応できない場合があります。またOSバージョンに関しては弊社のサポート外となります。
●本製品は精密機器のため、衝撃や振動が加わる場所、強い磁力が発生する場所、静電気が発生する場所等で使用・保管は避けてください。
●針先は指などで触れないでください。けがや針の破損につながるおそれがあります。
●トーンアーム先端についている針をぶつけないでください。衝撃で変形すると正常にレコード再生されない場合があります。
●本製品を長時間使用しない場合は、電源をOFFにして保管してください。他のBluetooth機器からの接続要求に応答するため常時電力を消耗しています。
●使用しないときはホコリ・汚れから守るためトランクカバーを閉じた状態で保管してください。
●本製品を移動させるときは電源をOFFにしトランクカバーを閉じロックをかけた状態で持ち運びしてください。
●思わぬ事故が発生しないよう、目の届く範囲で充電してください。
●本製品を長時間使用しない場合は、自然放電するため月に1回の目安で充電をおこなってください。放置しすぎると電池の持続時間が短くなったり、充電できなくなるおそれがあります。
●充電中、本製品や充電機器が熱を帯びることがありますが内蔵電池の特性で異常ではありません。ただしやけどをするほどの熱を感じた場合や充電中以外にも熱を感じた場合はただちに使用を中止してください。

Bluetooth® 電波についてのご注意

●本製品は2.4GHz帯の電波を使用しています。Wi-Fi電波は2.4GHz帯と5GHz帯の２種類を使用しており、帯域が重複します。そのため公共の無線LAN環境では電波がお互いに干渉し、通信速度の低下や通信寸断が起きることがありますが、製品不良ではありません。

❗ ※本製品はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。
※機種やアプリケーションによってはBluetoothの寸断が起きた場合は、音楽再生の自動停止がおこなわれず、接続機器からそのまま音楽が再生される場合があります。ご注意ください。
※Bluetoothの伝送の特性上、音声遅延が生じる場合があります。再生映像や使用するアプリケーション、データの大きさによっては音声が多少遅れて聞こえてくる場合があります。

内蔵電池についてのご注意

●本製品にはリチウムイオン電池を使用しています。
●液漏れした場合は直接触れたり、口に入れないでください。万が一、触れたり目に入ったりした場合はただちに流水で洗い流し、医師の診察を受けてください。
●電池は消耗品です。また、電池は交換できません。充電しても使用時間が極端に短くなった場合は、電池の寿命です。
●通常の家庭ごみでの廃棄はできません。ご不要になった本製品は廃棄せずにお住いの地方自治体の指定に従ってください。

Li-ion

弊社での回収をご希望の場合は下記の住所にお客様のご負担（元払い）にてお送りください。
〒653-0835　兵庫県神戸市長田区細田町4-1-20
コーリュウ株式会社　リチウムイオン電池リサイクル係　宛

※本製品を使用したことによって生じた動作障害やデータ滅失・機器の故障などの損害について、弊社は一切の責任を負いかねます。接続する機器の各種データはあらかじめバックアップを取ってからご使用ください。
※本来の用途以外のご使用はおやめください。本来の用途以外のご使用が原因の損害について、弊社は一切の責任を負いかねます。
※本製品の故障について、弊社の故意または重大な過失がある場合を除き損害補償の責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
※商品の仕様および外観などは商品改良のため予告なく変更させていただくことがございますのであらかじめご了承ください。
※Bluetooth®ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc.が所有権を有します。使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。
※イラストはイメージです。

故障かな？と思ったら

●電源が入らない
○本体の充電をおこなってください。

●充電できない
○本体にUSBケーブル（別売）が正しく接続されているかご確認ください。
○充電用ポートやプラグ側に汚れがないかご確認ください。
○本体が極端に高温・低温な環境下に置かれていた場合、室温にしばらく置いてからもう一度充電をおこなってください。

【ターンテーブルモード使用時】

●ターンテーブルが正常に動かない
○本製品の充電がない場合があります。充電をおこなってください。
○ターンテーブルと本体のすき間に、ごみや異物などが詰まっていないかご確認ください。

●針飛び(※)を起こす
○レコードに反りがあったり、傷がついていないかご確認ください。

●ハウリングが生じる
○本製品の近くに振動を生じるものがないか、ご確認ください。振動の影響を受けない場所に設置し直して再度ご確認ください。
○本製品の設置場所をご確認ください。不安定な場所に設置していると針とレコードに角度ができ、正常に動作しない場合があります。

●再生中、ノイズが生じる
○針にゴミやホコリなど異物が付着していないか、ご確認ください。

●再生音が早い、もしくは遅い
○本製品の回転数の設定が間違っていないか、レコードの種類に応じた正しい回転数になるよう回転数切換えスイッチを調整してご確認ください。

●音が出ない、小さい
○針にゴミやホコリなど異物が付着していたり、損傷していないかご確認ください。
○外部機器と接続している場合、機器側の設定や入力設定に間違いがないかご確認ください。

●充電しても使用時間が極端に短い
○内蔵電池の寿命です。内蔵電池は交換できません、あらかじめご了承ください。

●音が途切れる、ノイズ（雑音）がする
○スピーカーにゴミなどが詰まっていないかご確認ください。
○接続機器との間に障害物があったり距離が離れすぎている場合、接続が不安定になることがあります。
○周囲に電子レンジやコードレス電話機など、無線通信を阻害する電磁波があったり公共で利用できる無線LAN環境で使用している場合、接続が不安定になることがあります。

【Bluetooth受信・送信モード使用時】

●ペアリングできない
○接続機器側のBluetooth機能がONになっているかご確認ください。
○接続機器側のBluetooth機能を一度OFFにし、再度ONにしてお試しください。
○接続機器を本製品の1m以内に置いて再度ペアリングをおこなってください。

●2回目以降使用時に自動的にペアリングされない
○接続機器側のBluetooth機能がONになっているかご確認ください。
○接続機器側のBluetooth機能を一度OFFにし、再度ONにしてお試しください。
○他の楽曲や音楽再生アプリを使用し、挙動をご確認ください。
○他の機器と接続し、挙動をご確認ください。
○接続機器を本製品の1m以内に置いて再度ペアリングをおこなってください。
○他の機器に接続されている可能性があります。本製品は複数のデバイスを同時にペアリングできません。他の機器のBluetooth機能をOFFにし、接続したい機器と再度ペアリング操作をおこなってください。
○接続機種によっては自動ペアリングができない機種もございます。あらかじめご了承ください。

●ペアリング時に接続機器側にデバイス名が出てこない
○接続機器を再起動し、再度ペアリング操作をおこなってください。
○他に接続していた履歴がある場合、その機器と自動ペアリングが優先されている可能性があります。その接続機器のBluetooth機能を一度OFFにしてから、再度接続したい機器とペアリングをおこなってください。

●音が出ない、小さい
○接続機器とペアリングできているかご確認ください。
○本製品と接続機器側の両方を音量操作し、お試しください。
○接続機器との間に障害物があったり距離が離れすぎている場合、接続が不安定になることがあります。

（※）レコードに影響を与えるような傷・汚れなどがあると、その部分を針が通る時にそれらの影響で針が飛んでしまい、音が飛ぶ・同じ部分をループしてしまう事。

製品仕様

通信方式	Bluetooth Ver.5.4
最大通信距離	約10m※
再生周波数帯域	20Hz～20kHz
対応プロファイル	A2DP/AVRCP
対応コーデック	SBC
回転数	33・45・78回転/分間
バッテリー	リチウムイオン
バッテリー容量	1200mAh
連続再生時間	約3時間※
充電時間	約3時間※

※接続距離、充電時間は目安です。使用状況により異なります。
※連続再生時間は使用環境、音源や音量などにより変動します。

充電ポート	Type-Cポート搭載
インピーダンス	4Ω
外部出力	3W
駆動方式	ダイレクトドライブ方式
プレーヤー形式	セミオート式
サイズ	約縦（H）25.7cm×横（W）35.5cm×厚み（D）11.5cm（カバーを閉じた状態）
ステレオ入力用RCAケーブル長	約長さ（L）50cm
重量	約3.5kg
レコードヘッド	コニカルダイヤモンドセラミックヘッド
材質	ABS樹脂/MDF/ニッケル合金